



# 看護部通信



2024年2月

2024年も早2月となりました。1月2日に発生した飛行機事故、18分間の脱出劇は「奇跡の全員脱出」と報道されました。過去の重大事故を教訓に、平時からの訓練を実践した乗務員のニュースには感動し、平時の訓練の大切さを痛感しました。今、こうしていただける環境に感謝し、目の前の事を一つ一つ大切にしながら過ごしていきたいものです。

「鬼は外、福はうち」・・・邪気を払い、無病息災・福を迎え入れましょう。(看護師長会)

## 「金のなる木」 5病棟 R・M

親戚から金のなる木を頂きました。毎年、3cm位ずつ大きくなり、今は30cm位まで成長しました。また、シャコバサボテン・多肉植物も頂き、居間で育てています。

今では、居間の1/5のスペースが植物に埋められてきています。家族からは「お金は増えないけれど植物が増えていくね。」と小言を言われています。毎日観察していると新芽がでてきていたり、蕾をつけていたり小さな発見と喜びがあります。看護の面でも植物の育て方と通じるものがあり、リハビリで患者さんができなかったことが出来るようになることで嬉しくなることが多々あります。

これからも、患者さんを日々観察し、気づきを大事にし患者さんに寄り添った看護を提供できるよう努力していきたいと思えます。皆さん、今年もよろしく願いいたします。



## 「おばさん構文」 5病棟 M・K

以前、ネット等で「おじさん構文」が話題となりました。一方、実はおばさんのSNSもかなり特徴のある「おばさん構文」になっているようです。おばさん構文について調べてみると・・・

【おばさん構文の特徴】

- ①キラキラやハートなどの絵文字を多用する
- ②同じ絵文字をいくつも重ねて使う
- ③「一」ではなく「～」を使う
- ④文頭に「あらら」「あらっ」「あら～」が多い
- ⑤語尾に古い女性言葉（「OOだよん」、  
「OOだわ」「かしら」など）を多用
- ⑥小文字を使うことが多い
- ⑦母性丸出しで世話を焼く
- ⑧「ナンチャッテ」「OOチャン」は使わない（これらはおじさん構文に多い）そうです。なぜこのような構文になってしまうのか様々な考察がありますが、おじさん構文やおばさん構文は昔使っていたガラケーのメール文化の名残が大きいということでした。薄々気付いてはいましたが、思い当たる節が多々あり私も立派なおばさんなのだとは自覚しました。あらら。気持ちは若いつもりだったけど、私っておばさんなのね～(°Д°)

